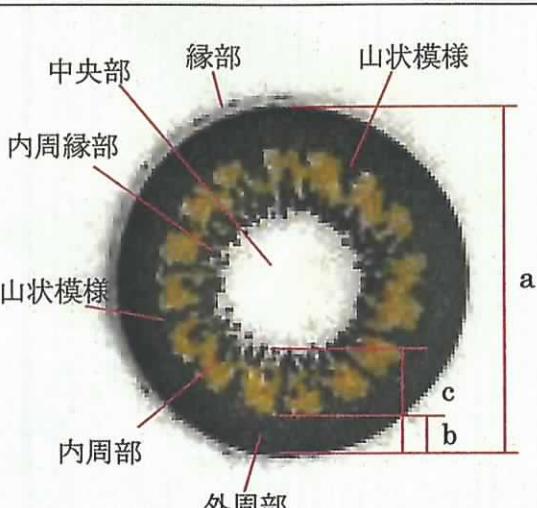
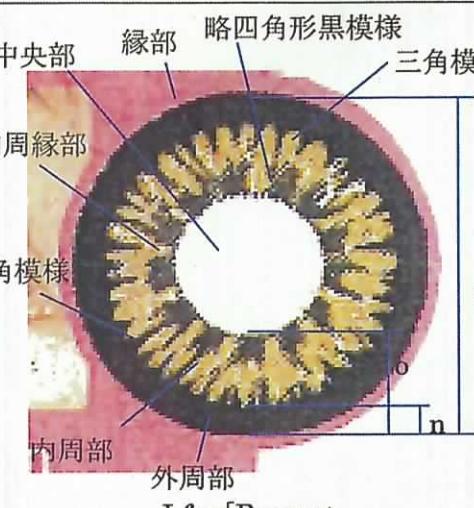


## 商品比較表

 <p><b>&lt;本件物件 4&gt;</b></p>	 <p><b>&lt;G&amp;G 社商品②&gt;</b></p>
<p><b>『基本的構成態様』</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①全体が球面体の一部を平面によって切り取った透光性を有する曲面体の中心点を囲む透明色の小円形である「中央部」</li> <li>②上記曲面体の最外縁を略一定幅の細幅帶状に透明色で縁取る「縁部」</li> <li>③縁部の隣接内側において濃色で帯状に模様が施された「外周部」</li> <li>④外周部の内側において、二色の模様を有する「内周部」</li> <li>⑤中央部の外周を囲み、内周部を縁取るよう施された黒色の模様を有する「内周縁部」</li> </ul>	<p><b>『基本的構成態様』</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①全体が球面体の一部を平面によって切り取った透光性を有する曲面体の中心点を囲む透明色の小円形である「中央部」</li> <li>②上記曲面体の最外縁を略一定幅の細幅帶状に透明色で縁取る「縁部」</li> <li>③縁部の隣接内側において濃色で帯状に模様が施された「外周部」</li> <li>④外周部の内側において、二色の模様を有する「内周部」</li> <li>⑤中央部の外周を囲み、内周部を縁取るよう施された黒色の模様を有する「内周縁部」</li> </ul>
<p><b>『具体的構成態様』</b></p> <p>(1) 外周部</p> <p>a 太さ</p> <p>縁部を除いた外周部の直径を a とし、外周部の黒色が濃い箇所の平均の太さを b とした場合、外周部の全体に占める割合 <math>b/a</math> は、<u>約 1 1 %</u>であり、外周部は、太い印象を与える。</p> <p>b 模様</p> <p>外周部の全体は、ほぼ黒色で配色されて</p>	<p><b>『具体的構成態様』</b></p> <p>(1) 外周部</p> <p>a 太さ</p> <p>縁部を除いた外周部の直径を m とし、外周部の黒色が濃い箇所の平均の太さを n とした場合、外周部の全体に占める割合 <math>n/m</math> は、<u>約 9 %</u>であり、外周部は、太い印象を与える。</p> <p>b 模様</p> <p>外周部の全体は、ほぼ黒色で配色されて</p>

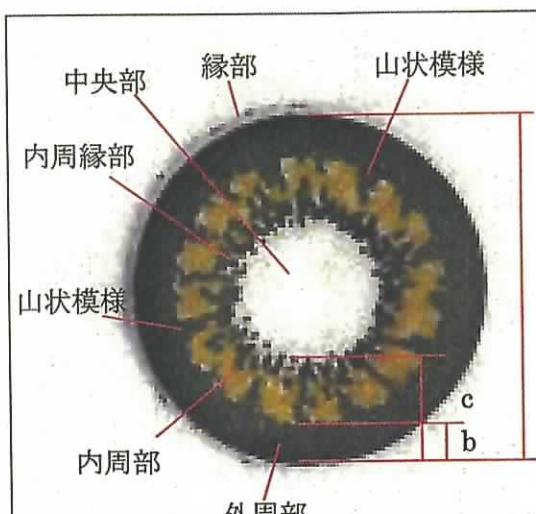
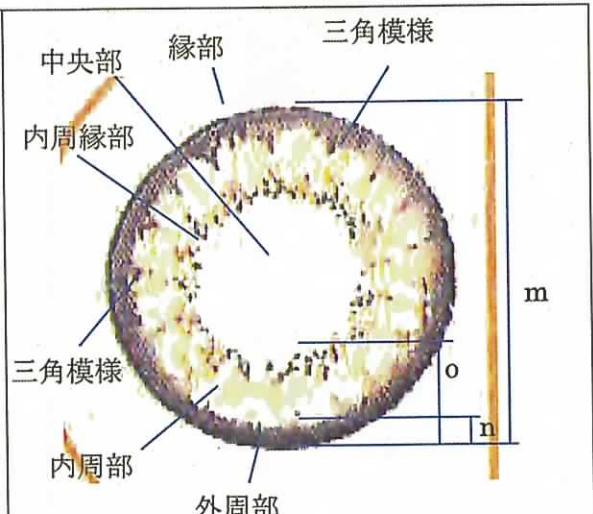
## 商品比較表

<p>いる。</p> <p>(2) 内周部</p> <p>a 太さ</p> <p>外周部・内周部及び内周縁部を合わせた太さをcとした場合、c/aは、約30%であり、内周部は、眼球の黒目部分のぎりぎりまで設けられている。</p> <p>b 模様</p> <p>内周部は、背景に<u>比較的濃いブラウン色</u>を有しており、当該ブラウン色の上に、外周部から伸び出す黒色模様を有する。当該黒色模様は、概ね均一な間隔で、外周部から内周縁部付近まで伸び出す<u>約17個の山状模様</u>によって構成されている。</p> <p><u>山状模様は、極端に多数存在するわけではなく、かつ、複数の黒点が集まったような模様を有しているため、外周部から自然に伸び出しているような印象を与える。</u></p> <p>(3) 内周縁部の模様</p> <p><u>内周縁部は、中央部の外周を囲むように施されたイモムシ状の黒色模様を有し、当該黒色模様が外側に向けて放射状に延び、隣接する黒色模様が所々結合することによって、全体が略「太陽のコロナ」状の模様を有する。</u></p> <p>(4) 内周部の模様と内周縁部の模様との関係</p> <p><u>内周部の山状模様は中心点に向かうように施されており、かつ、内周縁部のイモムシ状の模様は外側に向かって放射状に延びており、加えて、内周部の山状模様の一部は、内周縁部のイモムシ状の模様の一部の延長線上に設けられているので、内周部の</u></p>	<p>いる。</p> <p>(2) 内周部</p> <p>a 太さ</p> <p>外周部・内周部及び内周縁部を合わせた太さをoとした場合、o/mは、約30%であり、内周部は、眼球の黒目部分のぎりぎりまで設けられている。</p> <p>b 模様</p> <p>内周部は、背景に<u>比較的薄いブラウン色</u>を有しており、当該ブラウン色の上に、外周部から伸び出す黒色模様を有する。当該黒色模様は、概ね均一な間隔で、外周部から内周縁部付近まで伸び出す<u>約44個の三角模様</u>によって構成されている。</p> <p><u>三角模様は、多数存在し、かつ、先端が尖っているので、外周部からギザギザした鋸の刃のような模様が人工的に伸び出しているような印象を与える。</u></p> <p>(3) 内周縁部の模様</p> <p><u>内周縁部は、中央部の外周を囲むように、ほぼ等間隔に設けられた13個の略四角形の黒模様によって構成されている。いくつかの略四角形の黒模様の内周部側からは、角が伸び出るような模様が形成されている。</u></p> <p>(4) 内周部の模様と内周縁部の模様との関係</p> <p><u>内周部の三角模様は中心点に向かうように施されており、かつ、内周縁部のいくつかの略四角形黒模様は外側に向かって角が伸びるように形成されている。三角模様と略四角形黒模様とは一部において、連結しているものの、全体としては、別々に形成された模</u></p>
--	---

## 商品比較表

<p><u>模様と内周縁部の模様とは、一部がつながっている。</u></p> <p><u>内周部及び内周縁部の模様によって、内周縁部から略「太陽のコロナ」状に延びる模様の一部が、内周部の一部と連続性を有するような模様となり、内周部の模様と内周縁部の模様とは一体感を有する。</u></p>	<p><u>様であるとの印象を与える。内周縁部の模様が、内周部の模様と比較して目立ち、内周部の模様と内周縁部の模様との一体感はほとんど感じられない。</u></p>
--	--

## 商品比較表

 <p><b>&lt;本件物件 4&gt;</b></p>	 <p><b>tutti Circle「BROWN」</b> <b>&lt;BECON 社商品&gt;</b></p>
<p><b>《基本的構成態様》</b></p> <p>①全体が球面体の一部を平面によって切り取った透光性を有する曲面体の中心点を囲む透明色の小円形である「中央部」</p> <p>②上記曲面体の最外縁を略一定幅の細幅帶状に透明色で縁取る「縁部」</p> <p>③縁部の隣接内側において濃色で帯状に模様が施された「外周部」</p> <p>④外周部の内側において、二色の模様を有する「内周部」</p> <p>⑤中央部の外周を囲み、内周部を縁取るよう施された黒色の模様を有する「内周縁部」</p>	<p><b>《基本的構成態様》</b></p> <p>①全体が球面体の一部を平面によって切り取った透光性を有する曲面体の中心点を囲む透明色の小円形である「中央部」</p> <p>②上記曲面体の最外縁を略一定幅の細幅帶状に透明色で縁取る「縁部」</p> <p>③縁部の隣接内側において濃色で帯状に模様が施された「外周部」</p> <p>④外周部の内側において、二色の模様を有する「内周部」</p> <p>⑤中央部の外周を囲み、内周部を縁取るよう施された黒色の模様を有する「内周縁部」</p>
<p><b>《具体的構成態様》</b></p> <p>(1) 外周部 a 太さ 縁部を除いた外周部の直径を a とし、外周部の黒色が濃い箇所の平均の太さを b とした場合、外周部の全体に占める割合 <math>b/a</math> は、<u>約 1 1 %</u>であり、外周部は、太い印象を与える。</p>	<p><b>《具体的構成態様》</b></p> <p>(1) 外周部 a 太さ 縁部を除いた外周部の直径を m とし、外周部の黒色が濃い箇所の平均の太さを n とした場合、外周部の全体に占める割合 <math>n/m</math> は、<u>約 7 %</u>であり、外周部は、比較的細い印象を与える。</p>

## 商品比較表

<p>b 模様 外周部の全体は、ほぼ黒色で配色されている。</p> <p>(2) 内周部</p> <p>a 太さ 外周部・内周部及び内周縁部を合わせた太さを c とした場合、c / a は、約 30 % であり、内周部は、眼球の黒目部分のぎりぎりまで設けられている。</p> <p>b 模様 内周部は、<u>背景に比較的濃いブラウン色</u>を有しており、当該ブラウン色の上に、外周部から伸び出す黒色模様を有する。当該黒色模様は、概ね均一な間隔で、外周部から内周縁部付近まで伸び出す<u>約 17 個の山状模様</u>によって構成されている。 <u>山状模様は、極端に多数存在するわけではなく、かつ、複数の黒点が集まったような模様を有しているため、外周部から自然に伸び出しているような印象を与える。</u></p> <p>(3) 内周縁部の模様 <u>内周縁部は、中央部の外周を囲むように施されたイモムシ状の黒色模様を有し、当該黒色模様が外側に向けて放射状に延び、隣接する黒色模様が所々結合することによって、全体が略「太陽のコロナ」状の模様を有する。</u></p> <p>(4) 内周部の模様と内周縁部の模様との関係 <u>内周部の山状模様は中心点に向かうように施されており、かつ、内周縁部のイモム</u></p>	<p>b 模様 外周部の全体は、ほぼ黒色で配色されている。</p> <p>(2) 内周部</p> <p>a 太さ 外周部・内周部及び内周縁部を合わせた太さを o とした場合、o / m は、約 30 % であり、内周部は、眼球の黒目部分のぎりぎりまで設けられている。</p> <p>b 模様 内周部は、<u>背景に非常に薄いブラウン色</u>を有しており、当該ブラウン色の上に、外周部から伸び出す黒色模様を有する。当該黒色模様は、概ね均一な間隔で、<u>外周部から突出する約 18 個の三角模様</u>によって構成されている。 <u>三角模様は、外周部から二等辺三角形状に突出しており、突出の高さは、外周部の幅と同程度でしかない。そのため、三角模様と内周縁部とは明らかに隔離するような模様を有している。また、三角模様が占める範囲は、内周部全体においては、少ないため、内周部において、黒色の模様は、疎な印象を与える。</u></p> <p>(3) 内周縁部の模様 <u>内周縁部は、中央部の外周を囲むように施された黒点模様であり、当該黒点模様が外側に向けて所々突出するような模様を有する。</u></p> <p>(4) 内周部の模様と内周縁部の模様との関係 <u>内周部の三角模様と内周縁部の模様とは、</u></p>
--	--

## 商品比較表

<p><u>シ状の模様は外側に向かって放射状に延びており、加えて、内周部の山状模様の一部は、内周縁部のイモムシ状の模様の一部の延長線上に設けられているので、内周部の模様と内周縁部の模様とは、一部がつながっている。</u></p> <p><u>内周部及び内周縁部の模様によって、内周縁部から略「太陽のコロナ」状に延びる模様の一部が、内周部の一部と連続性を有するような模様となり、内周部の模様と内周縁部の模様とは一体感を有する。</u></p>	<p><u>各模様の頂点が対向するように設けられているものの連結することなく、全体として観察した場合、外周部に対して、ドット状の内周縁部が中央部の回りに施されており、外周部から三角模様が少し突出した模様となっているに過ぎず、全体として、黒点模様が疎に設けられているとの印象が強い。</u></p>
--	--